

打楽器ワークショップ

受講生募集要項



令和8年5月3日(日)・4日(月祝)・5日(火祝)

広島市安芸区民文化センター

主催：広島市安芸区民文化センター
協力：西日本打楽器協会

打楽器ワークショップ

吹奏楽部で打楽器を担当している中高生を対象に、打楽器のワークショップを開催します！
プロのテクニックを間近で見て学べる3日間。もっと打楽器を楽しもう！

主催：広島市安芸区民文化センター

協力：西日本打楽器協会

- 開催日時** 令和8年5月3日(日)・4日(月祝)・5日(火祝)の3日間
各日とも10時～16時(受付9時半～)
※全体合奏の鍵盤パートを希望する場合、3日と4日は17時まで
- 会場** マリモホールディングス安芸区民文化センター(広島市安芸区船越南三丁目2番16号)
- 講師** 小川裕雅、山澤洋之、金原 俊、福場史子(敬称略)
- 対象** 中学・高校の吹奏楽部などで打楽器を担当している方 ※定員50名
- 内容** 打楽器の基本奏法や毎日の練習方法、楽器体験や実践的なアンサンブルなど、グループに分かれて講習を行います。
毎日の練習で疑問に思うこと、楽器の奏法で分からないことなど、個人的な質問も大歓迎！打楽器をもっと好きになるチャンスです！
最終日には、受講生と講師が出演する修了コンサートを開催します。
詳しくは、右ページの「講習内容」をご覧ください。
- 持参物** 必ず持ってくるもの
スティック、筆記用具、小物楽器(1人1つ、全体合奏で使用)
教えてもらいたい楽器や楽譜

可能であれば持ってくるもの
練習台(材質や形状は問いません)
鍵盤・ティンパニのマレット(ミディアムソフトからソフトのもの)
- 申込方法** 別紙の申込用紙に必要事項を記入し、安芸区民文化センターへ提出してください。
FAXまたは安芸区民文化センターのホームページからお申し込みいただけます。
- 申込期間** 令和8年3月20日(金祝)～4月30日(木) 必着
※締め切り日以前でも定員に達した場合は締め切りとさせていただきます。
- 受講料** 3日間通し 3,000円
1日のみ 1,500円 ※5日だけの受講はできません
- 申し込み・お問い合わせ先**
安芸区民文化センター 打楽器ワークショップ係
〒736-8509 広島市安芸区船越南三丁目2番16号
TEL 082-824-1330 FAX 082-824-1337 <http://www.cf.city.hiroshima.jp/aki-cs/>
- その他** 受講料は受講初日にお支払いください。
昼食は各自でご用意ください。近隣にスーパー・コンビニ店があります。



講習内容

3日間を通して、次のようなことを経験します。

【基礎】

何事も基礎が大切。どのようなニュアンスで打楽器に触れるのか、身体を効果的に使うとは？スティックやマレットはどうやって持てばいいのか？基本奏法って何？叩くってどういうこと？きれいな音色とは？そんな疑問にしっかりと答えます！

【楽器に触れてみよう】

一つ一つの楽器の魅力を知るためには、実際に触ってみるのが一番！打楽器のプロから各楽器の基本的な奏法やチューニング、リズムアンサンブルなどを学びます。

【アンサンブルを楽しもう】

音楽を表現すること、みんなで一つの音楽を創り上げる、打楽器で会話する！最終日には修了コンサートを開催。ステージで演奏する緊張感をぜひ楽しみましょう！

※講習内容は予定です。予告なく変更する場合があります。

講師プロフィール



小川 裕雅 (おがわ ひろり)

東京藝術大学卒業。大学卒業と同時に活動の拠点を広島に移し、これまでに6回のソロリサイタルを開催。2004年3月にソロパーカッションアルバム「Generous Tone～おらかな響き～」を発表。打楽器全般を有賀誠門、岡田知之、菅原淳、安本由美子の各氏に師事。またドラムとラテンパーカッションを金子安延、折田吉弘、石川武の各氏に師事。第7回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバルにおいてライナー・ゼーガース氏（ベルリンフィルハーモニー管弦楽団首席ソロティンパニスト）のクラスを修了。現在、エリザベト音楽大学准教授、広島大学客員准教授、広島ウインドオーケストラ打楽器奏者、ソナー「SQ2」クラシカル・アーティスト、西日本打楽器協会副理事長。



山澤 洋之 (やまざわ ひろゆき)

洗足学園音楽大学を首席で卒業。洗足学園音楽大学大学院修士課程を首席で修了。第12回日本クラシック音楽コンクールグランプリ。（打楽器初）打楽器アンサンブル、吹奏楽、マーチング、弦楽合奏など多数の作曲作品が発表されている。打楽器集団「男群」を主宰。全国各地で公演を重ねる。打楽器集団「男群」として、第5回・第6回大阪国際室内楽コンクール&フェスタにおいてファイナリスト賞を受賞。第8回では世界第3位に該当する銅賞を受賞し日本人団体初の入賞となった。第1回ネオ・クラシック国際コンクール最優秀賞。北総シンフォニックウインド芸術監督・指揮。盛岡吹奏楽団専属コーチ。日本最大のマリンバメーカー「(株)こおろぎ社」契約アーティスト。福岡国際音楽大学教授、洗足学園音楽大学・大学院講師。



金原 俊 (かねはら たかし)

大阪音楽大学打楽器専攻卒業。桐朋オーケストラアカデミー研修課程修了。オオサカシオンウインドオーケストラ(Osaka Shion Wind Orchestra) 打楽器奏者を経て、2017年より広島交響楽団打楽器奏者。西日本打楽器協会理事。大学卒業と同時に活動を開始し、関西圏にあるオーケストラにエキストラ奏者として多数出演。吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストの審査員、クリニック講師、CD録音なども行っている。打楽器を井上充隆、坂上弘志、北野徹、塚田吉幸の各師に師事。



福場 史子 (ふくば ふみこ)

くらしき作陽大学音楽学部音楽学科打楽器専攻卒業。在学中、4年間特待生として選ばれ、大学主催の演奏会に多数出演。現在、岡山フィルハーモニック管弦楽団、広島ウインドオーケストラ打楽器奏者、くらしき作陽大学、出雲北陵高等学校非常勤講師を務めるほか、オーケストラや吹奏楽に客演奏家として出演。また、知育インストラクターの資格を取得し、知育リトミック教室として、0歳からの音あそび『にっこリズム』を安芸区にて開催。支援センターでのリトミック講師を務めるなど幅広く活動している。

交通案内

〈JR〉

JR海田市駅より広島方面へ 約400m（徒歩5分）

※広島駅から海田市駅まで約10分



〈バス〉

【広島バスセンター方面よりお越しの場合】海田バス停下車 約100m（徒歩1分）

※広電バス：熊野方面行き【40 広島駅・向洋経由】行先：熊野萩原

※芸陽バス：海田・瀬野方面行き【40 広島駅・向洋経由】

行先：海田南幸町・三迫・畑賀・国信橋・中野東7丁目・一貫田・阿戸・八本松駅・西条駅

【海田・瀬野・熊野方面よりお越しの場合】船越町バス停下車 約80m（徒歩1分）